



つくも山 第201号
 令和3年12月1日
 士別神社社務所
 〒095-0008
 北海道士別市九十九山
 ☎23-2243・FAX22-2553

士別神社ホームページ

初もうで

- ▼31日午後11時30分～1日午前1時30分
- ▼車両通行禁止 市道士別神社通の東8北1から東8の1まで290m、市道東広通東8北1から東8の1まで260mと東7の1の130m
- ▼一方通行市道桜丘1丁目通の東8の2の120m
- ▼午前1時30分より夕方まで一方通行で境内に入れます
- ▼元旦午前0時より。拝殿のとびらは夕方5時まで開いております。
- ▼おみくじ、ハマ矢、絵馬、熊手、各種お守り等は元旦授与所又は社務所でお受け下さい
- ▼元旦のお祓い、ご祈禱も同様受付奉仕
- ▼つくも太鼓／午前0時より社務所前野外舞台で

歳旦祭 元旦午前10時より齋行

おさそい合せご参拝ください。
 下士別二之宮八幡神社では午前11時より
 日本詩吟学院岳風会初吟詠／昼11時拝殿奉納
 弓道初射会／午後1時境内弓道場で

はたちの旅立ち
 成人祭

はればれと
 ご参拝を!!

◇令和3年の成人は1月8日(土) 午後0時30分より
 ◇令和4年の成人は1月9日(日) 午後0時30分より
 ・当日時間まで社務所へ(会費等不要)
 ・新成人の皆様の前途を祝し、ご活躍を祈願してお守り・お赤飯等をさし上げます
 ・市の成人式に間に合うよう終了します



令和元年成人祭
 撮影奉納／加藤幸男氏



晴天下、 123回土別まつり 85回ご神幸式

密を避け奉迎の人々
中央公園に露店も

▲武徳神社前

▼初の中央公園での
露店31店出店



九十九山から...



令和3年例大祭は「祭典に
つどいて絆太くなり」のテー
マのもと7月14、15、16日、昨年
に続きコロナ災禍予防を第一
に、佐々木元晴委員長はじめ
専心ご奉仕、縮小した形でご
神幸式も自動車渡御で、武徳
を含む20ヶ所で駐輿祭、広報
車、つくも太鼓を先頭に車両
14台を列ね無事斎行されまし
た。奉納行事や子供みこしは
中止されましたが、露店は初
めて中央公園で31店出店、時
間制限はありましたが、晴天
に恵まれ大賑わいでした。

- ◆本年も各種イベントは中止となり、土別最古の土別まつりが唯一の催しとなりました。
- ◆佐々木元晴・景子夫妻は祭典委員長奉仕記念に、社殿前紫染貫紋幕・幣帛麻を奉納されました。
- ◆祭典委員会では正副委員長名入りを幟6本と金10万余円を奉納されました。
- ◆例祭前、株式会社田中工業田中勝則社長はじめ50人は7月3日社殿周囲草取り清掃(上の写真)。5日土別市九十九大学自治会20人は社殿内清掃境内草刈、11日宮下自治会20人は社務所前付近清掃草取りをそれぞれご奉仕されました。
- ◆白土一夫氏は総代退任記念篤志ご奉納。京都市相原満氏札幌市斉藤和子氏は本年も篤志奉献されました。例祭には金井恵美子氏、豊田市高井悟氏はじめ多数のご奉献を頂きました。
- ◆東1北7長井伸也氏は11月茨城県へ転出記念に、金5万円をご奉納。
- ◆中土別坪田公義氏は今秋も餅米一俵をご奉献。
- ◆11月23日は新嘗祭収穫感謝祭。本年も数々の奉献奉仕を賜り併せて深謝申し上げます。
- ◆本年は神社本庁設立75周年当社から2氏が池田厚子総裁表彰を受章されました。
- ◆田苅子進氏 功績特別表彰
- ◆金井恵美子氏 篤信功勞表彰

◆第61回全道神社関係者大会は10月12日函館市民会館で開かれ当社から11人参加、前年分と合せ3氏が庁長表彰受章。千葉道夫氏〓前責任役員 佐藤惠美禰宜〓勤続表彰 以上令和2年度分 川副春夫〓九十九山を守る会々々

◆第50回神社庁上川支部関係者大会は10月19日東神楽町総合福祉センターで開催、当社から18人参加、5氏が支部長表彰を受章。 山口 健氏〓氏子総代 宮路博美氏〓氏子総代 安藤英治氏〓氏子総代 丸すみ子氏〓氏子総代

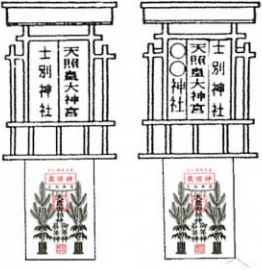
伊藤サチ子氏〓氏子総代 以上表彰の栄に輝かれた皆様のご功績に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。 ◆第43回高体連支部弓道新人戦は今年も土別神社弓道場で9月11日開催され、団体女子の部で道立土別翔雲高が優勝しました。太幹杯弓道は中止されました。

新しいおふだをまつってお正月を

もの皆あらたまる新年を迎える前に、しめなわを新しくし、神棚をお掃除して、新しいおふだをお祀りしましょう。 神棚には、天照皇大神宮と土別神社の2体を合せおまつりするのが正しい祀り方です。



生活や職業上の神様、各社の御神札も合せてお祀りしてよろしいです。 歳徳様(としがみさま)は 正月中、神棚や床間など清浄



◆他郷に住む土別ゆかりの参拝者も少なくありません。裏参道を車で登っても石段が上げられないとの声に添えて、社殿前と第一石段に手すりを取付けました。境内聖徳神社も奉賛会の協力も経て設置、高令参拝者に喜ばれています。



◀社殿前石段手すり

な所に張ってお祀りします。古いおふだがいっぱいになりましたら神社へお持ち下さればお納めいたします。 喪のあった場合も、新しいおふだはお受けし、鏡もちなどもお供えします。 家庭や職場に中心となる神棚を祀るのは民族の美風です。新家庭や未だお祀りしていない方もぜひお祀りしましょう。 神仏を拝み良い手本を示すことで、子供も見習って心豊かに生長します。お正月は家庭教育の大事な機会としても受け継がれてきたのです。



▶第一石段手すり



▶毎年12月、土別弓道会と土別翔雲高弓道部による社殿すす払い飾り付け

九十九山の四季写真コンテスト 募集中

へつくも山紙令200号記念

- ×切/令和4年5月一杯
- カラー/キャビネ判以上
- 題名・氏名・住所・掲載日明記
- 九十九山の四季・人との関わり
- 祭典行事・スナップ一切を含む
- 折にふれて撮影お寄せ下さい!!

厄年の厄を祓ってお役目の良い年に…
厄はらい 心身 祈願祭
 安全 祈願祭
 すがすがしい新春の神前で健康と繁栄を祈誓しましょう

日 時 1月3日(月) 午前9時より
 1月8日(土) 正午まで受付
 1月9日(日)
 1月10日(祝)

■参集殿神前で分散して随時斎行します
 ■受付順に一回十人前後
 祈願料 四、〇〇〇円以上のお志
 当日社務所受付へ。祈願の後、厄除神符・お守り・
 ご神饌・厄除け箸・縁起ふきん等を授与します。

※他の日時希望の方は、電話で事前に社務所に予約を!!(不在の場合あり)。

性別	数え年	生れ年エト	該当
女	18	平成17年 とり	前厄
	19	平成16年 さる	本厄
	20	平成15年 ひつじ	後厄
男	24	平成11年 う	前厄
	25	平成10年 とら	本厄
	26	平成9年 うし	後厄
女	32	平成3年 ひつじ	前厄
	33	平成2年 うま	本厄
	34	昭和64年・平成元年 み	後厄
男女	37	昭和61年 とら	当り年
	41	昭和57年 いぬ	前厄
男	42	昭和56年 とり	本厄
	43	昭和55年 さる	後厄
	49	昭和49年 とら	当り年
男	61	昭和37年 とら	還暦
	70	昭和28年 み	古稀
	77	昭和21年 いぬ	喜寿
女	80	昭和18年 ひつじ	傘寿
	85	昭和13年 とら	当り年
	88	昭和10年 ゐ	米寿
共	90	昭和8年 とり	卒寿
	99	大正13年 ね	白寿

令和4壬寅年 厄年・祝年 数え年 生まれた年を1才として数える
 空手道武徳会初けいこ 8日午前11時30分より
 紀元祭/建国記念の日、2月11日午前11時より
 人形供養祭/3月3日午後3時より社務所前広場で。
 不要の人形等、2月5日から当日まで受入れ。社務所へ
 お持ち下さい。



▲高橋哲見氏揮毫奉仕絵馬 社務所でお受けできます



松納祭 どんどやき
 1月15日(土) 午前9時火入式
 ※12日から受入れます。15・16日の二日間です。
 □社務所前で、門松やしめ飾り、古神札などをお持ちの上
 お焚き上げ下さい。(プラスチック類は燃やせません)

夜間の持ち込みは
 できません!
 朝9時より
 夕方4時で終わります

節分祭福まき 2月3日 4時

2月3日(木)午後3時30分からの節分祭に続き、4
 時からカミシモ着用、年男、年女により賑やかに福ま
 き、景品入りの福豆、福餅、福飴など沢山まきます。
奉仕年男年女の受付、厄除け招福、諸願成就
 1月30日迄、神社総代又は社務所へお申し込み下さい。
 令和4年の当り年、寅年生まれ、厄年歳祝、特別奉仕ほ
 かなな様でもご奉仕を!!
 参加初穂料 金一万円(カミシモ含)
 神事奉仕、直会、福マス、寅年土鈴、絵馬、福豆、福餅ほか授与。

厄祓い祈願の受付 (祈願料は1月の厄祓いと同一)
 節分の日厄祓いも受付。午前8時から正午まで随時受付奉仕
 します。又は午後3時10分まで社務所へおいで下さい。

士別神社 TEL 23-2243 FAX 22-2553
 新年家祓・会社工場安全祈願始業祭・交通安全車両
 入魂式・機械修祓・地鎮・上棟祭・引越祓・創業開店
 繁栄祈願・合格祈願・他各種祭事は早めにご相談を
 ■神事諸祭事信仰生活上の種々のご相談は電話または
 FAXでお気軽にどうぞ

士別神社ホームページアドレス <http://shibetsu-jinjya.jp/>